

熊谷外科病院大腸肛門病センター開設しました。

近年、大腸癌をはじめ大腸肛門の疾患が増加傾向にあります、当院は埼玉県内の中でも数多くの大腸肛門疾患の手術実績があります。大腸内視鏡検査による早期発見や豊富な治療経験を活かし安全な苦痛の少ない治療法で低侵襲手術や根治を目的とした治療を行っています。

主な疾患

痔核、内痔核、外痔核（いぼ痔）痔ろう（あな痔）裂孔（切れ痔）血栓性外痔核（血豆）
肛門直腸周囲膿瘍 直腸脱 大腸ポリープ 大腸直腸癌 炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病、虚血性腸疾患）便秘症、下血 血便 の診察治療を行っています。

痔核：薬物治療をはじめ状態に応じ硬化療法（ALTA療法ジオン注）結紮術、結紮切除術

痔ろう：浅い場合はオープン法、瘻孔切除術（括約筋温存手術）、シートン法

裂孔：薬物療法、潰瘍硬化部切除

血栓性外痔核：薬物療法、血栓摘出術

肛門直腸周囲膿瘍：切開排膿術

直腸脱：薬物療法、低侵襲なデロルメ法、腹腔鏡下直腸固定術

大腸直腸癌：腹腔鏡下手術、開腹手術

大腸ポリープ：大腸内視鏡下粘膜切除術

潰瘍性大腸炎、クローン病：薬物療法、

便秘症：なるべく刺激性の少ない薬物療法から開始します

血便、下血：CTや内視鏡検査で原因検索

病院長：山崎哲資